

教 科		理 科		科 目	化 学	
単位数	4単位	開講年次	3		使用教材	教科書、問題集、図表
分類・帯	進学系列・S1 S2					
科目説明	酸化還元反応の応用である電池と電気分解について理解するとともに、無機化合物や有機化合物の性質を理解する。 以下の「指導内容」に記載されていない内容について、四年制大学進学希望者のうち、必要な生徒に長期休暇中に補習等を実施する。					
選択生徒像	理工系大学や看護系大学、食物栄養コース希望者は選択することが望ましい。					
選択条件	2年次に「化学基礎」を履修していること。					
備 考	なし					
目 標	化学的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。					
評価方法	知識・技能：思考・判断・表現：主体的に学習に取り組む態度＝4：3：3 (定期考査・課題テスト・ノート点検・各種課題や実験・授業態度)					
学期	月	単 元			指 導 内 容	
前 期	4	第2編 物質の変化 第2章 電池と電気分解①			酸化還元反応の基礎から電池の原理までを学ぶ。	
	5	第2編 物質の変化 第2章 電池と電気分解②			電気分解の仕組み、量的関係、工業的な利用法を学ぶ。	
	6	第3編 無機物質 第1章 非金属元素			水素、希ガス、ハロゲン、酸素・硫黄、窒素・リン、炭素・ケイ素の性質を理解する。	
		前期中間考査				
	7	第3編 無機物質 第2章 金属元素Ⅰ			アルカリ金属元素、2族元素、アルミニウム・亜鉛、スズ・鉛の性質を理解する。	
	9	第3編 無機物質 第3章 金属元素Ⅱ			鉄、銅、銀・金、クロム、マンガンの性質を知るとともに、金属イオンの分離の原理を知る。	
前期期末考査						
後 期	10	第4編 有機化合物 第1章 有機化合物の分類と分析			有機化合物の特徴や分類法を理解するとともに、脂肪族炭化水素の性質を理解する。	
		第2章 脂肪族炭化水素				
	11	第4編 有機化合物 第3章 アルコールと関連化合物			アルコールと関連化合物の性質を理解する。	
		後期中間考査				
	12	第4編 有機化合物 第4章 芳香族化合物			芳香族化合物の性質を理解する。	
	1	第5編 高分子化合物			高分子化合物の性質を理解する。	
2	学年末考査					
3						